

雨にもめげず 力合わせて

はじめての かるがも健康まつり



今年4月に開設した小規模多機能ホーム「みんなの家かるがも」で、10月3日、初めての「かるがも健康まつり」が開催されました。70数人が参加され、歌や踊り、健康ゲームなどを楽しみました。NPO 地域人権みんなの会が06年7月の「みんなの家ななくさ」について「かるがも」を浦安本町に開設したのが今年4月。南区での福祉の拠点として発展させようと活気あふれる集いとなりました。

まつりを主催したのは「かるがも友の会」と「岡山医療生協福南支部」。この日は、朝からどんよりと曇り。10時の開会前から本格的な雨が降ってきました。開会行事などの会場を施設内に急きょ変更して、オープニングは歌声喫茶福浜のみなさん。赤とんぼ、故郷などの歌声は利用者さんたちにも好評です。そして、保育園児「元気っ子」とお母さんたちによるうらじゃ踊りが続きます。観客から「あの子は堂々としているね」などと声がかかります。

を報告。その後、医療生協の方々が、「タオル体操」や太極拳を披露し、みんなもその動



元気っ子クラブ、うらじゃ踊りです



管理者の石田さん、開会で一す。

開会あいさつで、NPO 法人地域人権みんなの会の中島純男会長は「かるがもを地域の人々に愛される福祉活動の拠点になれるようにめざしていきたい」とあいさつ。かるがも管理者の石田美智子さんから、かるがもの開設に至る経過と半年間のとりくみ、そして現在利用者の方が15名になっていることなど

きに合わせて楽しんでいます。

飛び入りでの参加者やスタッフによる詩吟やフォークソングもあり、より和んできます。

雨も小雨になり、屋外のテントの中では、友の会会長が料理されたおでんや、準備されたおにぎりなどをいただきながら日ごろの親交を温めていました。多くの方々にいただいた日用品バザーも好評で、若返ると言いながら洋服を選ぶ人、備前焼の一輪ざし、ぐい飲み、徳利を大事に包装して持ち帰る方も。

終えてからの反省会では、友の会の中庭克之会長から、来年もぜひみんなの力を借りて健康まつりをやりたいと提案され、全員で開催を確認しました。かるがもスタッフは、新たなイベントは互いの力を出し合うなかでより緊密な協同のとりくみに発展してきた、と感想を述べていました。

九月号

暑いあつい夏が過ぎてやっと朝・夕秋らしい気候になってきました。ななくさの利用者の方々もこの暑さにだいぶ参っていたようです。熱中症にならないよう水分をしっかりとるようにと毎日呼びかけていました。

今月は敬老会を開催しました。昼食はお赤飯と天ぷらでお祝いしホームからは紅白饅頭を用意しました。民謡集団「清芳会」の方々



々にきていただき全国各地の民謡を唄はも

ちろん三味線や太鼓、尺八などを使って演奏し披露していただきました。ホールいっぱい広がる唄声や三味線の音に利用者の方々も食い入るように聞いていました。

また、手話を使って一緒に「もしもしかめよかめさんよ」をみんなで手話を習って唄いました。

利用者の方々の笑顔もみられ、いい敬老会になりました。「どうしたらあんな声が出るんだろうか?」「また、聞きたいなあ」「今度はいつ来てくれるんだろうか」など感想が寄せられました。来年も一緒にお祝いしようと言いました。

ななくさに外部評価

「ななくさは気持ちが良い」という評価をいただきました

9月22日、みんなの家ななくさ、ではNPO法人ライフサポートのお二人が来所され、外部評価を受けました。ベテランの外部評価委員の女性は、「一言でいうと、ななくさは気持ちが良い」と言われます。それは利用者さんたちが「空気を楽しんでおられる」、そのことが真っ先に感じられるから、と言ってくれました。そして、ななくさのスタッフに対しては、「頭でっかちでなく、身体と気持ちが先に動いている」、何々しなくてはならないという大義からはいるという姿勢ではない、そのところが良い、という評価もいただきました。

改善内容は、①施設の狭さ、これは、近所の公共施設とか商業施設、郵便局・銀行など他の空間を利用するなど発想の転換をすること、②利用者さんたちの提案を目に見える形で具体化すること、③職員のゆとりを確保すること、④順調な今だからこそ近い将来を想定して準備すること、など貴重な意見をいただきました。このお二人の介護現場や実状を把握されているその深みと、それゆえの頭の柔らかさ、柔軟な考え方にもとづく指導に感謝でした。

かるがもへ岡山市実地指導

連日のスタッフの努力でクリア、指導を中身として活かそうと決意

9月27日、みんなの家かるがもに岡山市介護保険課のお二人が来られました。かるがもが開設して半年足らずのなかでの実地指導です。あいさつ段階での会話では、介護保険課の方から、現在、岡山市全体で28カ所の小規模多機能型が設置されています、NPO 地域人権みんなの会としてさらに小規模多機能をつくっていくんですか、などと問いかけもありました。

調査にかかわって、かるがもスタッフは介護保険制度を認識していく具体的作業を積み重ねてきました。それは、行政上の対応をきちんとするという範疇だけでなく、直接、間接的に利用者さん一人ひとりの実態を明らかにすること、それがスタッフ全員に共有され

るため書類化されることなど、事業所としての介護・生活支援にかかわる方向性を再認識することにつながりました。

10月6日の会議では、管理者、ケアマネなどそれぞれの立場で指摘された内容を改善していく決意が述べられ、職場全体のなかに活かしていこうと確認しました。また、亡くなられた利用者Mさんのご家族を今後支援していくことも。かるがも祭りの反省会の内容も聞かせてもらいました。利用者さんが新たに3名増えて、10月中には16名になること、さらに目標を定めて増やしていくこと、なども確認されました。

今年も、「認知症の人の人権と介護の視点」学習会を下記の要項で開催します。
昨年は、回想法の鈴木正典先生が講演されました。今回は、「認知症の人と家族の会岡山県支部」の支部長、妻井令三さんに講演を、ななくさの池田トモ子さんと岡山市の介護保険課から報告をいただく企画です。ぜひ、予定のなかに入れておいてください。

開催要項

集会名 「認知症の人の人権と介護の視点」学習集会

内容 「認知症の人の人権と介護の視点」についての講演ならびに報告・討論

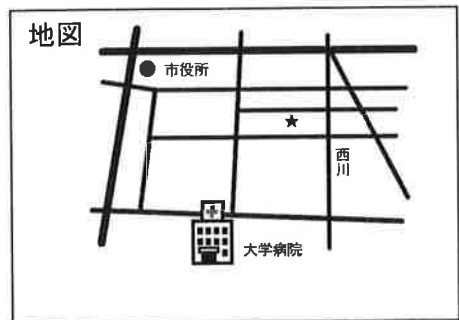
日時 2010年12月11日(土)午後1時30分～4時30分
(受付は午後1時より)

会場 岡山市勤労者福祉センター 5階 体育集会室
岡山市北区春日町5-6 TEL086-233-8311
☆ 市役所前バス停、大学病院前バス停、大学病院筋バス停から徒歩で約5分です。

参加資料費 1,000円

主催 NPO法人 地域人権みんなの会

助成 岡山市



プログラム(案)

- 1、主催者あいさつ
- 2、講演
「認知症の人と家族の願い」
妻井令三さん(認知症の人と家族の会岡山県支部代表)
- 3、報告
(ア) 池田トモ子さん(ケアマネ)
小規模多機能型居宅介護事業所から見てくるもの
(イ) 岡山市職員(要請中)
岡山市の高齢者福祉計画と介護保険制度

4、意見交流

5、閉会

※ 参加申し込みについて
別紙の申し込み用紙をご活用いただき、11月30日までに下記宛
に送っていただければ幸いです。

FAX 086-254-9555 もしくは086-253-6722

連絡先

NPO法人地域人権みんなの会
〒700-0054
岡山市下北区伊福西町 1-53

電話でのお問い合わせは TEL086-254-9555、もしくは
TEL086-253-2611(中島、田中)まで

岡山県の心身障害者医療費公費負担制度は全国最悪

岡山市の医療助成課長、障害者の生活と権利を守る岡山県連絡協議会との話し合いで

10月4日、障害者の生活と権利を守る岡山県連絡協議会と岡山市との話し合いに参加しました。吉田裕美会長が、要求書の回答書をうけとり、代表してあいさつ。吉野一正事務局長が司会しながら問題点を指摘していきます。

心身障害者医療費公費負担制度の改善を求めた要求に対して、岡山市の田淵医療助成課長は、平成18年10月の改定で岡山県は全国で最悪の内容になっている、と。そのうえで、本年10月からは65歳の年齢制

限岡山市独力で撤廃することになっている、と回答されました。

話し合いでは、視覚障害者の歩行のために、全国的基準は2センチの段差を設けることになっていますが、岡山県内では1センチにしている岡山県独自のやり方も話題に。意見を聴取するその対象に偏りがあるのではないかと、という指摘内容が岡山県の障害者福祉にかかわる基本的な姿勢を示していると感じました。

「地域包括ケア研究会報告書」を検討する学習会を開催します

——厚生労働省の戦略を見通して、地域づくり、介護・福祉事業を展望する学習会——

厚生労働省から委託され「平成21年度 老人保健健康増進等事業による研究報告書」として、三菱UFJリサーチ&コンサルティングから、地域包括ケア研究会報告書が、今年4月に公開されています。

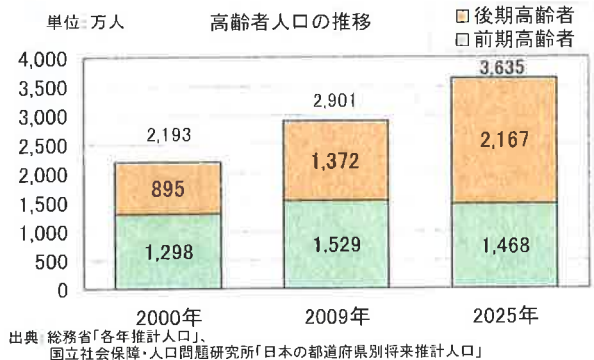
団塊の世代が75歳を超える2025年の超高齢社会を見据えたうえでの課題を認識し、地域包括ケアシステムを行政側から見通すものとして準備されたものと受け止められています。

私たちも、2012年の介護保険改定も含めた政府の考え方と具体化を視野に入れたうえでの、地域づくりを念頭に事業所などの展望も実際のものにしていく必要があります。

今回、その旨を岡山県民主医療機関連合会に伝え、講師を探していただきました。

日時 11月16日(火)午後6時30分から
場所 岡山県民主会館 2階 A・B会議室
講師 氏平三穂子さん
主催 NPO 法人地域人権みんなの会

15日(月)に変更



今年度は、小畑隆資先生の講演

—— 2010年度 人権問題研究集会 岡山会場 ——

演題 「今こそ、地域から人権を」
講師 小畑隆資・岡山大学名誉教授

日時 11月17日(水)午後1時30分～
場所 さん太ホール(岡山市北区柳町 2・1・1)
主催 地域人権運動岡山市連絡会

民主党のすすめる地域主権改革は、市民、住民になにをもたらすのか。基本的人権の概念を改めて明確にし、地域から人権を確立する上での課題と、運動の萌芽的な動向についても言及され、これからの取り組むべき姿勢を示唆されるものです。
15日の、氏平さんの話ともあわせて総合的にとらえるならば、より具体的なものとなりそうです。